



とちぎマイスター「機械保全（電気系保全作業）」の技能の例 製造現場をバックアップする設備の改善、保全

さいとう やすし
齋藤 恭史

宇都宮市 在住

(株)ミツトヨ 宇都宮事業所 (総務部 総務課 TEL 028-656-1111)

設備の電気設計、改善、保全

(現在の仕事)

生産部工務課に所属し、設備、作業の問題調査、改善活動、設備トラブルの対応にあたっている。

また、社内の認定職業訓練校である技能開発センターにおいて、若手技能者の指導を行っている。

(得意な分野)

主に PLC（プログラマブルコントローラー）で構成される単体設備から、タッチパネル、位置制御、画像装置、ロボット、NC 装置を使用した特殊生産設備まで、幅広く開発を手がけてきた中で、新しい技術を取り入れた設備の開発・保全を得意としている。

挑戦する事で、技能の大切さを感じよう

電気保全作業は結果の良否を設備の動作で確認できるため、自分の考えたプログラムや設備の修理などの作業結果をすぐに確認できる。保全作業に従事する際には、自分を常に挑戦者として捉え、失敗を気にせず新しいものに挑戦し、階段を1段ずつ昇るように知識と経験を

積み重ねてきた。

若い技能者の方々にも、新しいことへの挑戦を通じ、多様な知識と経験を積み重ね、ものづくりの考え方や楽しさ、達成感、そして、「技術、技能、資格」を持つことの大切さを感じて欲しい。

